

林道規程―運用と解説― 令和3年版 の訂正について（ご案内）

お客様におかれましては、当協会発行の書籍をご利用いただきありがとうございます。さて、令和3年12月に発行いたしました標記書籍につきましては、訂正を要する事項が判明しましたので、以下のとおり謹んでお知らせ致します。

皆様にはご不便をおかけしますことをお詫び申し上げます。

（訂正箇所） 目次 iv ページ 第21条 縦断曲線

（誤） 2. 縦断曲線~~長~~の算定

（正） 2. 縦断曲線の算定

（訂正箇所） 目次 viii ページ 注)

（誤） 注) 本書は、……を掲記した。

（正） 注~~1~~） 本書は、……を掲記した。

注2)「林道規程」及び「林道規程の運用細則」は、以下の林野庁ホームページに掲載。

林道規程及び林道規程の運用細則（令和3年6月22日最終改正）

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/seibi/sagyoudo/attach/pdf/romousuisin-18.pdf>

（訂正箇所） 31 ページ 第3条 【解説】10（参考）林道の線形について 最終3行

（誤） 通行車両の……必要である。

（正） ~~削除~~（記述重複のため）

（訂正箇所） 49 ページ 6行目 第8条 【解説】1.

（誤） ……つて事前に適切に対応しなければならない。

（正） ……つ~~い~~て事前に適切に対応しなければならない。

（訂正箇所） 57 ページ 第9条 【規程】 第2項 図中

（誤）

セミトレーラ		
	前軸距	後軸距

(正)

	セミトレーラ	
	前軸距	後軸距

(訂正箇所) 84 ページ 第13条 【規程】 囲み文中6～13行目

(誤) この図において、H、a、b及びeは、それぞれ次の値を表すものとする。

$H=4.5$ メートル。ただし、……

a }
e }

$b=H-3.8$ メートル。ただし、……

(正) この図においてH、a、b及びeは、それぞれ次の値をあらわすものとする。

$H=4.5$ メートル。ただし、……

a }
e }

$b=H-3.8$ メートル。ただし、……

(訂正箇所) 108 ページ 第17条 【規程】 囲み中 第2種3級 曲線半径（メートル）欄
5行目

(誤) 25～20

(正) 25～50

(訂正箇所) 112 ページ 第17条 【解説】 1. (2) セミトレーラ

(誤) ……また、トレーラ部前輪と後輪においても異なった軌跡となり、内輪差が生じる。

したがって、トラクタ部の内輪差とトレーラ部を別々に求め、合計した値がセミトレーラの内輪差となる。

(正) ……また、トラクタ部後輪とトレーラ部後輪においても異なった軌跡となり、内輪差が生じる。

したがって、トラクタ部の内輪差とトレーラ部の内輪差を別々に求め、合計した値がセミトレーラの内輪差となる。

(訂正箇所) 119 ページ 第17条 【解説】 3. (3) 図3-14 上段図中

(誤) R_2

(正) R_s

(訂正箇所) 120 ページ 第17条 【解説】 3. (3) 7行目 「 $R_w=$ 」 式中 根号内

(誤) $\sqrt{Rc - (a + Uf)^2} \dots\dots$

(正) $(\sqrt{Rc^2 - (a + Uf)^2} \dots\dots$

(訂正箇所) 120 ページ 第17条 【解説】 3. (3) 9行目 「 $B=$ 」 式中 第1項根号内

(誤) $\sqrt{Rc^2 - (a + Uf)^2} \dots\dots$

(正) $(\sqrt{Rc^2 - (a + Uf)^2} \dots\dots$

(訂正箇所) 120 ページ 第17条 【解説】 3. (3) 下から3行目 「 $\varepsilon=$ 」 式中

(誤) $\dots\dots \sqrt{Rc^2 - 12.25 - 1.7}$

(正) $\dots\dots \sqrt{Rc^2 - 12.25 - 1.7}$

(訂正箇所) 122 ページ 第17条 【解説】 3. (3) 5行目

(誤) $X_3^2 = X_2^2 + a_2^2 \dots\dots$

(正) $X_3^2 = X_2^2 - a_2^2 \dots\dots$

(訂正箇所) 122 ページ 第17条 【解説】 3. (3) 7行目 「 $B=$ 」 式中

(誤) $\dots\dots \frac{b^2}{2} \sqrt{Rw^2 - (a + Uf)^2} \dots\dots$

(正) $\dots\dots \frac{b^2}{2} - (\sqrt{Rw^2 - (a + Uf)^2} \dots\dots$

(訂正箇所) 122 ページ 第17条 【解説】 3. (3) 12行目 「 $R_w=$ 」 式中 根号内

(誤) $\sqrt{Rc^2 - (a + Uf)^2} \dots\dots$

(正) $(\sqrt{Rc^2 - (a + Uf)^2} \dots\dots$

(訂正箇所) 122 ページ 第17条 【解説】 3. (3) 14行目 「 $B=$ 」 式中 第1項根号内

(誤) $\sqrt{Rc^2 - (a + Uf)^2} \dots\dots$

(正) $(\sqrt{Rc^2 - (a + Uf)^2} \dots\dots$

(訂正箇所) 122 ページ 第17条 【解説】 3. (3) 14 行目 「B＝」式中後段

(誤) $\dots\dots - \sqrt{Rc^2 - (a + Uf)^2 - a_2^2 - a_s^2}$

(正) $\dots\dots - \sqrt{Rc^2 - (a + Uf)^2 - a_2^2 + a_s^2}$

(訂正箇所) 168 ページ 第19条 【規程】 囲み中 第1項2段目

(誤) ただし、地形の状況その他の理由により やむを得ない 場合には……

(正) ただし、地形の状況その他の理由により 必要な 場合には……

(訂正箇所) 190 ページ 第20条 【解説】 3. (1) 走行速度と駆動力の表中Lowの計算式欄の1行目

(誤) $t = 270/15 \times 0.08$ (1.2

(正) $t = 270/15 \times 10 \times 0.80$ (1.2

(訂正箇所) 190 ページ 第20条 【解説】 3. (1) 下から2行目

(誤) $w = 137,200$

(正) $w = 14,000$

(訂正箇所) 206 ページ 第21条 【運用細則】 (2) 2行目

(誤) ……生じる ため, 次式により……

(正) ……生じる ので, 次式により……

(訂正箇所) 207 ページ 第21条 【運用細則】 (2) 式の説明

(誤) L:縦断曲線長(m)ただし10m単位とする。

(正) L:縦断曲線長(m)ただし10 メートル単位とする。

(訂正箇所) 208 ページ 第21条 【解説】 2. タイトル

(誤) 2. 縦断曲線長の算定

(正) 2. 縦断曲線の算定

(訂正箇所) 233 ページ 第24条 【規程】 表中

(誤)

2 級	<u>16</u>	14
3 級	<u>18</u>	14

(正)

2 級	<u>14</u>	14
3 級	<u>14</u>	14

(訂正箇所) 249 ページ 第26条 【規程】 本文

(誤) 自動車道と他の道路との取付けは, 原則として, 左右に通行できるように行うものとする。

(正) 自動車道の他の道路との取付けは, 原則として, 左右に通行できるように行うものとする。

(訂正箇所) 257 ページ 第26条 【解説】 5. ① 下から2行目

(誤) ……車両の等の状況を……

(正) ……車両等の状況を……

(訂正箇所) 327 ページ 第33条 【解説】 1. 2行目

(誤) ……貯水池, 防火樹帯, ヘリポート……

(正) ……貯水池, 防火林帯, ヘリポート……

(訂正箇所) 344～5 ページ 第34条 【解説】 1. ②～④

(誤) ② 林道規程の設計車両以外の車両の通行に供する場合

③ 車両走行上の余裕を必要としないか, 又は制限できる場合

④ その他特に林道規程の構造条件と異なる場合

(正) ② 車両走行上の余裕を必要としないか, 又は制限できる場合

③ その他特に林道規程の構造条件と異なる場合

第1版 令和4年3月23日

追 補 令和7年9月19日

(追補箇所は黄色マーカーで表示しています。)